

令和4年度 非核都市宣言平和事業実行委員会  
第1回議事録（要旨）

日 時：4月20日（水）午後6：00～8：00

会 場：武蔵野市役所 412 会議室

出席者：委員 9名（中里委員長、小餅副委員長、牛田委員、田村委員、伊東委員、北山委員、栗原委員、横山委員、島津委員）

事務局 3名

1 開会

2 あいさつ 松下市長

3 実行委員自己紹介、事務局自己紹介【資料1】

4 議題

(1) 武蔵野市の主な平和事業の取り組みについて【資料2】

・事務局より、市のこれまでの平和に関する取り組みについて、概要を説明。

(2) 非核都市宣言平和事業実行委員会の運営等について

①委員長の互選と副委員長の指名について

・委員長は中里委員が推薦及び承認され、副委員長は小餅委員が指名された。

②委員会の運営等について【資料3-①、3-②、3-③】

・事務局より、会議の運営・公開に関する事項について説明。

【副委員長】開場は午後6時、開会は午後6時15分で良いか。

→賛同。

③令和4年度 平和啓発事業における市の予算について【資料4】

・事務局より、令和4年度の主な事業の経費について説明。

【委員】平和のつどいについて、今年は実施しないと予算はどうなるのか。

【事務局】昨年度は平和のつどいの分として、プラス $\alpha$ で予算化していた。今年は平和のつどいは実施しないため、平和の日イベント開催事業の予算は例年規模としている。

【委員】昨年の委員会では「その他の平和啓発事業（税込額）」の資料はなかったように思うが、今までもこのような資料は委員に出していたか。

【事務局】これまでは資料として出していなかったが、平和事業実行委員会以外の平和啓発事業についての予算も、参考としてお出しした。

【委員】昨年までと比較するとどう変化があったか。

【事務局】昨年の予算と比較すると、昨年はコロナウイルス感染症対応として当初には見込んでいなかった支出があった。例えば、青少年平和交流派遣団において、

オンライン開催イベントに参加するためのタブレット等。今年はそのような支出についても予算に組み込まれているため、昨年より額が増えている。また、憲法関連冊子の増刷の予算である 300 万円弱は純増。

【委員】平和啓発事業における非核都市宣言平和事業平和啓発事業運営委託の予算としての立ち位置がわからない。

【事務局】平和啓発事業運営委託の予算である 166 万円は、「その他の平和啓発事業 3 非核都市宣言平和事業」に含まれており、実行委員会の皆様にお関わりいただくのは基本的にこの範囲である。予定している各種事業について、実行委員会での協議のうえで支出をするもの。

#### ④謝礼について

・会議への参加 1 回について、交通費相当分として 1,000 円の謝礼を支払う（書面開催を除く）。1 年間分をまとめて指定口座に振り込む。

#### ⑤ボランティア保険について

・武蔵野市民社会福祉協議会のボランティア保険への加入を希望する方は、事務局へご連絡いただきたい。

#### (3) 令和 3 年度 平和事業の実施状況【資料 5】

・事務局より、令和 3 年度に行われた平和事業について説明。

【委員】実行委員会の集まりとしては全 9 回ということでよいか。自分が何をするのか把握できていないが、会議以外のイベント等に参加することもあるのか。

【事務局】今年度も会議はおおむね 9 回を予定。これ以外に 5 月の憲法月間記念行事、8 月の夏季平和事業、11 月の平和の日イベント等に、可能な限りご参加いただきたい。詳しくは次の資料で説明させていただく。

【委員】謝礼は実行委員会会議のみで、イベントについてはカウントしないという認識でよいか。

【事務局】お見込みのとおり。

【委員】イベントの内容等については毎回話し合っ決めてよいか。

【事務局】イベント自体は市の平和啓発事業として開催させていただくものではあるが、内容については是非委員の皆様にご意見をいただきたい。

#### (4) 令和 4 年度 武蔵野市非核都市宣言平和事業実行委員会 事業計画【資料 6】

・事務局より、事業計画（案）について説明。

【委員】ウクライナの話が何度か話題にあがっているが、事務局としてのお考えを聞きたい。

【事務局】3 月に市役所ロビーにて、平和を願うミニコンサートを開催した。今年度はウクライナ支援に関するイベント等の開催予定は今のところないが、市民の平和意識の醸成のため、動向を注視したうえで事業を進めていきたい。

【副委員長】是非何かできたらよい。

#### (5) 令和 4 年度 憲法月間記念行事について【資料 7】

・事務局より、講演会について説明。

【副委員長】当日の司会を決定する。

→司会は、小餅委員にお願いする。

#### (6) 令和4年度 夏季平和事業実施案【資料8】

・事務局より、実施案について説明。

【委員】過去に開催したイベントのなかで、どういったものが人気だったのか、集客できたもの、できなかったものがあると思うので、参考として参加者人数を知りたい。

【事務局】毎年、プレイスの最大100名入る会場で開催している。子ども向けイベントより一般向けイベントが集客しやすい傾向があるが、令和元年度子ども向けイベントのおしぼい「ぞうれっしゃがやってきた」は約100名にご参加いただき、大変好評だった。令和3年度子ども向けイベントは20～30名の方にご参加いただいた。

大人向けイベントは毎回5～7割ほど席が埋まるが、平日の昼間に開催ということもあり、働いている方は参加しにくい。夏休み期間のため、子ども向けイベントはアイデア次第といえる。

【委員】なぜ平日昼間に開催しているのか。

【事務局】会場を確保するにあたり、かなり早めの段階で予約等が必要となる。他の施設の空き状況にもよるが、終戦記念日の近くにイベント開催日となるべく揃えたいという意向と、お盆には被らず、かつ、夏休み中に開催するなどの制約がある。

#### (7) その他

・委員より、今年度の活動について要望。

【委員】今年市制施行75周年、日本国憲法施行75周年の節目の年としてそれなりの位置付けで事業を進めていけるよう期待したい。被爆者や戦争体験者の高齢化が進んでいる。イベントとして映画上映会を行うのが悪いとは言わないが、誰かを呼ぶには早めに考えて決める必要がある。去年は過去に青少年平和交流派遣団に参加した大学生に、実行委員として活動していただいた。子どもたちへ伝えること具体策について悩むが、若い人にどのように伝えていくか知恵を絞らなければならない。

・次回の委員会は、5月17日(火)午後6時15分～ かたらいの道市民スペースで開催する。

## 5 閉会